



平成 25 年 3 月 12 日

各 位

会 社 名 明治機械株式会社
代表者名 代表取締役社長 河野 猛
(コード番号 6334 東証第二部)
問合せ先 総務部長 高工 弘
(TEL. 03-5295-3511)

(訂正) 「社内調査委員会の調査報告書及び過年度の決算修正に関するお知らせ」 の一部訂正について

平成25年3月11日に開示いたしました「社内調査委員会の調査報告書及び過年度の決算修正に関するお知らせ」の一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正させていただきます。

記

1. 訂正箇所

- (1) 2. 過年度の決算修正について ②不適切な会計処理による損益への影響額 [2ページ]
- (2) 調査報告書(目次) [2ページ、3ページ]
- (3) 調査報告書(本文の見出し) [30ページ、40ページ]
- (4) 調査報告書 第4原因分析及び責任の所在 (3) 当社の監査役会 [37ページ]
- (5) 調査報告書(別紙1)

2. 訂正内容

訂正箇所には下線を付しております。

- (1) 2. 過年度の決算修正について ②不適切な会計処理による損益への影響額 [2ページ]

(訂正前)

2. 過年度の決算修正について

- ① 訂正有価証券報告書等、平成25年3月期第3四半期報告書の提出時期及び訂正決算短信等、平成25年3月期第3四半期決算短信の開示時期

当社が過去に提出いたしました有価証券報告書・四半期報告書・内部統制報告書に係る訂正報告書、過年度の決算短信等の訂正及び平成25年3月期第3四半期報告書ならびに平成25年3月期第3四半期決算短信につきましては、会計監査人による監査を経て、平成25年3月14日に提出及び開示予定であります。

② 不適切な会計処理による損益への影響額

【連結】

(単位：百万円)

不適切な会計処理	第133期 平成20年3月期	第134期 平成21年3月期	第135期 平成22年3月期	第136期 平成23年3月期	第137期 平成24年3月期	計
押込販売・架空売上等 (売上計上)	△683	△1,210	—	110	65	△1,717
押込販売・架空売上等 (貸倒引当金取消等)	—	—	1,609	△110	16	1,515
押込販売・架空売上等 (その他)	440	790	—	△286	△333	610
計	△242	△419	1,609	△286	△251	408
原 価 流 用	<u>△1,212</u>	△168	—	195	115	<u>△1,069</u>
そ の 他	△683	150	137	395	—	—
合計	<u>△2,139</u>	△437	1,747	304	△135	<u>△660</u>

【個別】

(単位：百万円)

不適切な会計処理	第133期 平成20年3月期	第134期 平成21年3月期	第135期 平成22年3月期	第136期 平成23年3月期	第137期 平成24年3月期	計
押込販売・架空売上等 (売上計上)	△451	△787	—	73	—	△1,165
押込販売・架空売上等 (貸倒引当金取消等)	—	—	1,219	△113	△31	1,074
押込販売・架空売上等 (その他)	238	340	—	△253	△333	△7
計	△212	△446	1,219	△293	△365	△98
原 価 流 用	<u>△1,212</u>	△168	—	195	115	<u>△1,069</u>
そ の 他	△709	—	—	709	—	—
合計	<u>△2,134</u>	△615	1,219	611	△249	<u>△1,168</u>

(訂正後)

2. 過年度の決算修正について

- ① 訂正有価証券報告書等、平成25年3月期第3四半期報告書の提出時期及び訂正決算短信等、平成25年3月期第3四半期決算短信の開示時期

当社が過去に提出いたしました有価証券報告書・四半期報告書・内部統制報告書に係る訂正報告書、過年度の決算短信等の訂正及び平成25年3月期第3四半期報告書ならびに平成25年3月期第3四半期決算短信につきましては、会計監査人による監査を経て、平成25年3月14日に提出及び開示予定であります。

② 不適切な会計処理による損益への影響額

【連結】

(単位：百万円)

不適切な会計処理	第133期 平成20年3月期	第134期 平成21年3月期	第135期 平成22年3月期	第136期 平成23年3月期	第137期 平成24年3月期	計
押込販売・架空売上等 (売上計上)	△683	△1,210	—	110	65	△1,717
押込販売・架空売上等 (貸倒引当金取消等)	—	—	1,609	△110	16	1,515
押込販売・架空売上等 (その他)	440	790	—	△286	△333	610
計	△242	△419	1,609	△286	△251	408
原 価 流 用	<u>△552</u>	△168	—	195	115	<u>△409</u>
そ の 他	△683	150	137	395	—	—
合計	<u>△1,478</u>	△437	1,747	304	△135	<u>△0</u>

(注) 第133期前の不適切な会計処理につきましては、原価流用△660百万円があります。このため、不適切な会計処理による損益への影響額は、上記5期間は△0百万円ですが、第133期前を含めた場合は△660百万円となります。

【個別】

(単位：百万円)

不適切な会計処理	第133期 平成20年3月期	第134期 平成21年3月期	第135期 平成22年3月期	第136期 平成23年3月期	第137期 平成24年3月期	計
押込販売・架空売上等 (売上計上)	△451	△787	—	73	—	△1,165
押込販売・架空売上等 (貸倒引当金取消等)	—	—	1,219	△113	△31	1,074
押込販売・架空売上等 (その他)	238	340	—	△253	△333	△7
計	△212	△446	1,219	△293	△365	△98
原 価 流 用	<u>△552</u>	△168	—	195	115	<u>△409</u>
そ の 他	△709	—	—	709	—	—
合計	<u>△1,474</u>	△615	1,219	611	△249	<u>△507</u>

(注) 第133期前の不適切な会計処理につきましては、原価流用△660百万円があります。このため、不適切な会計処理による損益への影響額は、上記5期間は△507百万円ですが、第133期前を含めた場合は△1,168百万円となります。

(2) 調査報告書（目次） [2ページ、3ページ]

(訂正前)

第4 財務諸表の訂正について (2ページ)

第5 原因分析及び責任の所在 (2ページ)

第6 再発防止策 (3ページ)

(訂正後)

第3 財務諸表の訂正について (2ページ)

第4 原因分析及び責任の所在 (2ページ)

第5 再発防止策 (3ページ)

(3) 調査報告書（本文の見出し） [30ページ、40ページ]

(訂正前)

第4 財務諸表の訂正について (30ページ)

第5 原因分析及び責任の所在 (30ページ)

第6 再発防止策 (40ページ)

(訂正後)

第3 財務諸表の訂正について (30ページ)

第4 原因分析及び責任の所在 (30ページ)

第5 再発防止策 (40ページ)

(訂正前)

(3) 当社の監査役会

当社の監査役会(常勤監査役はN氏)は、第三者調査委員会の調査報告書に記載がある通り、告発メールが会計監査人に送付されてきたことを契機に、同メールに記載された押込売上等の調査を実施いたしましたが、ラップ社のS元社長がヒアリングに対して「告発メールの内容は事実無根」と否定したことや、出荷に関する形式的な書面等が整っていることを根拠に、これ以上の十分な調査を実施せず、結果として、早期に本件不正会計を是正できなかったことについては、十分な監査役機能を発揮したとは言えず、一定の責任があるものと考えます。

なお、常勤監査役のN氏については、6月に予定されております当社の株主総会をもって辞任する意向です。他の監査役につきましても、監査機能の強化を念頭に、当時の監査人の人員の入れ替えを検討してまいります。

(訂正後)

(3) 当社の監査役会

当社の監査役会(常勤監査役はN氏)は、第三者調査委員会の調査報告書に記載がある通り、告発メールが会計監査人に送付されてきたことを契機に、同メールに記載された押込売上等の調査を実施いたしましたが、ラップ社のS元社長がヒアリングに対して「告発メールの内容は事実無根」と否定したことや、出荷に関する形式的な書面等が整っていることを根拠に、これ以上の十分な調査を実施せず、結果として、早期に本件不正会計を是正できなかったことについては、十分な監査役機能を発揮したとは言えず、一定の責任があるものと考えます。

なお、常勤監査役のN氏については、6月に予定されております当社の株主総会をもって辞任する意向です。他の監査役につきましても、監査機能の強化を念頭に、当時の監査役の人員の入れ替えを検討してまいります

(5) 調査報告書 (別紙1)

(訂正前)

別紙1

不適切な会計処理による損益への影響額

【連結】

(単位:千円)

不適切な会計処理	第133期 平成20年3月期	第134期 平成21年3月期	第135期 平成22年3月期	第136期 平成23年3月期	第137期 平成24年3月期	合計
押込販売・架空売上等(売上計上)	△ 683,000	△ 1,210,150		110,000	65,398	△ 1,717,751
押込販売・架空売上等(損益1) 〔仕掛品／売上原価〕	440,068	790,347		△ 71,088	△ 333,508	825,820
押込販売・架空売上等(損益2) 〔貸倒引当金／貸倒引当金繰入額〕			1,609,150		16,601	1,625,751
押込販売・架空売上等(損益3) 〔貸倒引当金／貸倒引当金戻入益〕				△ 110,000		△ 110,000
押込販売・架空売上等(損益4) 〔事業譲渡損〕				△ 215,262		△ 215,262
小計	△ 242,931	△ 419,802	1,609,150	△ 286,350	△ 251,508	408,557
不適切な原価流用〔売上原価／仕掛品〕	△ 1,212,437	△ 168,441			115,650	△ 1,265,229
不適切な原価流用〔仕掛品／事業譲渡損〕				195,739		195,739
小計	△ 1,212,437	△ 168,441	0	195,739	115,650	△ 1,069,489
その他〔のれん償却〕	△ 683,717	150,485	150,485	112,865		△ 269,880
その他〔事業譲渡損(のれん)〕				269,880		269,880
その他〔退職給付費用〕			△ 23,996	23,996		0
その他〔法人税調整額〕			11,397	△ 11,397		0
小計	△ 683,717	150,485	137,886	395,344	0	0
合計	△ 2,139,086	△ 437,757	1,747,036	304,733	△ 135,857	△ 660,931

△ 2,139,086 △ 2,576,843 △ 829,807 △ 525,074 △ 660,931
期首利益剰余金
△ 660,425

(単位:千円)

不適切な会計処理	第133期 平成20年3月期	第134期 平成21年3月期	第135期 平成22年3月期	第136期 平成23年3月期	第137期 平成24年3月期	合計
押込販売・架空売上等(売上計上)	△ 451,764	△ 787,310		73,182		△ 1,165,892
押込販売・架空売上等(損益1) 〔仕掛品／売上原価〕	417,614	732,302		△ 67,682	△ 333,508	748,727
押込販売・架空売上等(損益2) 〔貸倒引当金／貸倒引当金繰入額〕	△ 178,649	△ 391,704				△ 570,354
押込販売・架空売上等(損益3) 〔貸倒引当金／貸倒引当金繰入額〕			1,219,432		84,000	1,303,432
押込販売・架空売上等(損益4) 〔貸倒損失／売掛金〕					△ 115,626	△ 115,626
押込販売・架空売上等(損益5) 〔貸倒引当金／貸倒引当金戻入益〕				△ 113,000		△ 113,000
押込販売・架空売上等(損益6) 〔事業譲渡損〕				△ 185,943		△ 185,943
小計	△ 212,799	△ 446,712	1,219,432	△ 293,443	△ 365,134	△ 98,658
不適切な原価流用〔売上原価／仕掛品〕	△ 1,212,437	△ 168,441	0	0	115,650	△ 1,265,229
不適切な原価流用〔仕掛品／事業譲渡損〕				195,739		195,739
小計	△ 1,212,437	△ 168,441	0	195,739	115,650	△ 1,069,489
その他〔関係会社株式評価損〕	△ 709,338			709,338		0
小計	△ 709,338	0	0	709,338	0	0
合計	△ 2,134,575	△ 615,153	1,219,432	611,633	△ 249,484	△ 1,168,148

△ 2,134,575 △ 2,749,728 △ 1,530,296 △ 918,663 △ 1,168,148
期首利益剰余金
△ 660,425

(訂正後)

別紙1

不適切な会計処理による損益への影響額

【連結】

(単位:千円)

不適切な会計処理	第133期 平成20年3月期	第134期 平成21年3月期	第135期 平成22年3月期	第136期 平成23年3月期	第137期 平成24年3月期	合計
押込販売・架空売上等(売上計上)	△ 683,000	△ 1,210,150		110,000	65,398	△ 1,717,751
押込販売・架空売上等(損益1) 【仕掛品／売上原価】	440,068	790,347		△ 71,088	△ 333,508	825,820
押込販売・架空売上等(損益2) 【貸倒引当金／貸倒引当金繰入額】			1,609,150		16,601	1,625,751
押込販売・架空売上等(損益3) 【貸倒引当金／貸倒引当金戻入益】				△ 110,000		△ 110,000
押込販売・架空売上等(損益4) 【事業譲渡損】				△ 215,262		△ 215,262
小計	△ 242,931	△ 419,802	1,609,150	△ 286,350	△ 251,508	408,557
不適切な原価流用(売上原価／仕掛品)	△ 552,012	△ 168,441			115,650	△ 604,803
不適切な原価流用(仕掛品／事業譲渡損)				195,739		195,739
小計	△ 552,012	△ 168,441	0	195,739	115,650	△ 409,064
その他(のれん償却)	△ 683,717	150,485	150,485	112,865		△ 269,880
その他(事業譲渡損(のれん))				269,880		269,880
その他(退職給付費用)			△ 23,996	23,996		0
その他(法人税調整額)			11,397	△ 11,397		0
小計	△ 683,717	150,485	137,886	395,344	0	0
合計	△ 1,478,661	△ 437,757	1,747,036	304,733	△ 135,857	△ 506

△ 2,139,086 △ 2,576,843 △ 829,807 △ 525,074 △ 660,931
 期首利益剰余金
 △ 660,425

(注) 第133期前の不適切な会計処理につきましては、原価流用△660,425千円があります。このため、不適切な会計処理による損益への影響額は、上記5期間は△506千円ですが、第133期前を含めた場合は△661,931千円となります。

【個別】

(単位:千円)

不適切な会計処理	第133期 平成20年3月期	第134期 平成21年3月期	第135期 平成22年3月期	第136期 平成23年3月期	第137期 平成24年3月期	合計
押込販売・架空売上等(売上計上)	△ 451,764	△ 787,310		73,182		△ 1,165,892
押込販売・架空売上等(損益1) 【仕掛品／売上原価】	417,614	732,302		△ 67,682	△ 333,508	748,727
押込販売・架空売上等(損益2) 【貸倒引当金／貸倒引当金繰入額】	△ 178,649	△ 391,704				△ 570,354
押込販売・架空売上等(損益3) 【貸倒引当金／貸倒引当金繰入額】			1,219,432		84,000	1,303,432
押込販売・架空売上等(損益4) 【貸倒損失／売掛金】					△ 115,626	△ 115,626
押込販売・架空売上等(損益5) 【貸倒引当金／貸倒引当金戻入益】				△ 113,000		△ 113,000
押込販売・架空売上等(損益6) 【事業譲渡損】				△ 185,943		△ 185,943
小計	△ 212,799	△ 446,712	1,219,432	△ 293,443	△ 365,134	△ 98,658
不適切な原価流用(売上原価／仕掛品)	△ 552,012	△ 168,441			115,650	△ 604,803
不適切な原価流用(仕掛品／事業譲渡損)				195,739		195,739
小計	△ 552,012	△ 168,441	0	195,739	115,650	△ 409,064
その他(関係会社株式評価損)	△ 709,338			709,338		0
小計	△ 709,338	0	0	709,338	0	0
合計	△ 1,474,150	△ 615,153	1,219,432	611,633	△ 249,484	△ 507,722

△ 2,134,575 △ 2,749,728 △ 1,530,296 △ 918,663 △ 1,168,148
 期首利益剰余金
 △ 660,425

(注) 第133期前の不適切な会計処理につきましては、原価流用△660,425千円があります。このため、不適切な会計処理による損益への影響額は、上記5期間は△507,722千円ですが、第133期前を含めた場合は△1,168,148千円となります。

以上